

海外安全対策情報（2022 年 4 月～9 月）

1 社会・治安情勢

ニカラグアでは、昨年 11 月、大統領選挙が実施され、大統領選挙の前後を含め反政府派団体によるデモ・集会等の大規模な抗議運動は、警察の許可が必要なため発生していません。しかし、突発的に抗議運動が発生する可能性は否定できませんので、最新情報をインターネット、SNS 等でご確認ください。

治安情勢は、「2018 年の社会騒乱や 2020 年ハリケーン被害による経済の失速」、「新型コロナウイルス感染症の影響」による慢性的な経済不況が続く中、2020 年から 2021 年にかけて断続的に大量の一般囚人を恩赦で釈放しており、犯罪の認知件数が上昇するなど治安情勢の悪化が見られます。

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

（1）一般犯罪凶悪犯罪の傾向

ニカラグアでは、バイクに乗った男二人組による路上強盗、タクシー強盗、バス内での拳銃を使用した強盗、コンビニ強盗等が発生しています。犯人は必ず拳銃、刃物等の凶器を携帯し、被害者が抵抗した場合、容赦なく攻撃するので、万が一被害に遭ったときは、絶対に抵抗しないことが重要です。さらに、強盗等の被害事例を分析すると、日時・場所を問わず、路上を歩行中に被害に遭うことが多いため、移動の際には、たとえ短い距離であっても車両を利用することをお勧めします。

また、不在中の住宅に侵入し現金等を窃取する盗難事件が発生しておりますので、現金等の貴重品は確実に金庫等の安全な場所に保管するようお願いします。

（2）日本人の被害例

ア 2022 年

● 窃盗（ひったくり）

3 月 10 日（木曜日）午後 6 時 30 分頃、マナグア市において、被害者が窓を開放したタクシー内でスマートフォンの画面を見ていたところ、信号で停車した際、徒歩で近づいた若者から突然スマートフォンをひったくられる盗難被害にあった。

● 窃盗（置き引き）

3 月 17 日（木曜日）午後零時頃、マナグア県ポチョミル海岸において、被害者がサーフィンをしている際、浜辺に置いておいたバッグ内の携帯電話をバイクに乗った若者に盗まれた。

イ 2020 年

● 窃盗（客室狙い）

9 月 11 日（金曜日）午後 1 時から午後 6 時 30 分までの間、マナグア市内のシ

ショッピングセンター「メトロセントロ」付近のアパートにおいて、被害者が外出した間に何者かに侵入され、スーツケース在中の現金を盗まれた。

ウ 2019 年

● 窃盗（置き引き）

10 月 8 日（火曜日）午後 4 時頃、被害者がリバス県からコスタリカ行きのバスに乗車し、旅券・現金・パソコン・カード類等在中のリュックサックを網棚に乗せていたところ、盗難被害に遭った。

エ 2018 年

● 恐喝

3 月 14 日（水曜日）午後 8 時 30 分頃、被害者がマナグア市ロス・ロブレス地区の路上を単独で歩行中、前方から来た男に所持していたカバンを渡すよう要求されたため、即座に鞆を差し出したところ、男は危害を加えることなく、仲間の男と共にバイクで逃走した。

● 強盗（拳銃使用）

6 月 6 日（水曜日）午後 2 時 30 分頃、被害者 2 名がマナグア市ビジャ・サントフェ地区の路上を歩行中、後方から来たバイクに乗った二人組に拳銃を突きつけられたため、所持していた鞆を差し出したところ、男らは危害を加えることなくバイクで逃走した。

● 強盗（刃物使用）

12 月 14 日（金曜日）午後 6 時頃、マナグア市内のショッピングセンター「ガレリア・サント・ドミンゴ」付近路上を被害者 2 名が歩行中、若い男ら 5、6 名が後方から徒歩で接近し、ナイフを突きつけて脅迫したため、所持していた鞆を差し出したところ、男らは危害を加えることなく逃走した。

（3）4 月から 9 月に発生した凶悪犯罪の例

ア 強盗

4 月 26 日（火曜日）マナグア市 Villa Progreso 交差点付近で、沿道で宝くじを販売していた男女がバイクに乗った二人組の男に銃で脅され、所持していた売上金を奪われた。所持金を渡したところ発砲されたが、弾は男性の右脇をかすめ軽傷であった。

イ 強盗

6 月 9 日（木曜日）午前 11 時、マナグア市 Monseñor Lezcano 地区の電力企業 Disnorte-Dissur 営業所に二人組の男が押入り、一方が警備員にピストルのようなものを突き付け床に伏せさせている間、もう一方が支払い窓口で現金を奪った。犯人らはバイクに乗って逃走したとみられる。

ウ 強盗

6月10日（金曜日）マナグア市オリエンタル市場 El Novillo 地区で、男性2人が卸商品をリヤカーで運んでいたところ、車両から二人組の男が降りて来て銃を2発発砲、売上金が入った袋を奪って逃走した。

エ 強盗

6月25日（土曜日）夜、マナグア市 Monseñor Lezcano 地区のコンビニエンスストアに二人組の強盗が押入り、銃器で従業員とその場にいた客らを脅し、売上金や個人の所持品などを奪いバイクで逃走した。

オ 強盗

7月24日（日曜日）マナグア市第2管区 Cuba 地区で、1人の男性が車両使用の何者かに暴行を受け車両で連れ去られ、所持金を奪われ、その後水路に投げ込まれる被害にあった。近隣住民が、何かが水路に投げ込まれるのを目撃しており、警察に通報したことにより男性は救助された。

カ 強盗

7月25日（月曜日）午後12時30分、マナグア市 El Recreo 地区で、学校から帰宅途中の16歳の少女が水路の橋上を歩いていたところ、男が拳銃で脅してリュックや携帯電話などの所持品を奪おうとしたが、少女に騒がれたため少女を水路に突き落とし、携帯電話のみ奪って逃走した。

キ 強盗

8月9日（火曜日）午後、マナグア市第7管区 9 de junio 地区で、男女数人が民家前の木陰で休んでいたところ、バイクに乗った二人組が近づき、ピストルで脅して女性2人から携帯電話を奪った。走って逃げた男性に対し、男は拳銃を1発発砲し、バイクで逃走した。同日2ブロック先でも同様の手口の事件が起きている。

ク 殺人

9月2日からマナグア市で幼い姉妹の行方が分からなくなっていたところ、5日行方が分からなくなった場所から近い第7管区 Ciudad Belén 地区の空き地で他殺体で発見された。逮捕されたのは、16歳の少女、18歳と19歳の少年で、いたずら目的のため姉妹を自宅から誘い出し、性的暴行を加えようとしたが抵抗されたため殺害した。

3 テロ・爆弾事件発生状況

発生なし

4 誘拐・脅迫事件発生状況

- (1) 日本人・外国人に対する誘拐事件
認知していない
- (2) ニカラグア人に対する誘拐事件

認知していない

5 日本企業の安全に関する諸問題

日本企業が直接標的とされた脅迫、破壊行為、嫌がらせ、バッシング、デモ等は認知していない